News

東京建物

2026 年 11 月 16 日

各位

東京建物株式会社

「ウッドデザイン賞 2026」4 件受賞

愛犬同伴型ラグジュアリーホテルおよびマンションとその使用建材・木材が対象

東京建物株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役 社長執行役員 小澤 克人以下「東京建物」）は、「ウッドデザイン賞 2026」（公益財団法人日本デザイン振興会主催）において、4 件が受賞し、その中で「レジーナリゾート由布院 圍-Kakoi-」が奨励賞（審査委員長賞）を受賞しましたので、お知らせします。



ウッドデザイン賞受賞

JAPAN WOOD DESIGN AWARD 2026

「ウッドデザイン賞」は、木を使って様々な社会課題を解決するモノ・コトを表彰するものです。東京建物は「レジーナリゾート由布院 圍-Kakoi-」、「Brillia ist 洗足池の杜」、「RIBORN WOOD」、および「もりといのちを繋ぐ。－イヌワシ木材でつなぐ生物多様性と地域木材の循環－」の 4 案件が入賞しました。

東京建物は、木材の適切な活用が、東京建物グループのマテリアリティ（事業との関連性が高い重要課題）である「脱炭素社会の推進」と「循環型社会の推進」の両方に寄与することから、新築する長期保有ビルや分譲・賃貸マンションの共用部の内装・家具等への国産材・認証材等での使用を進めています。

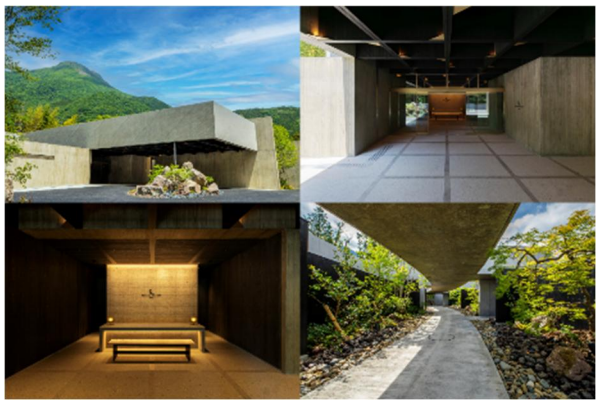
東京建物のサステナビリティ ： https://tatemono.com/sustainability/

● **【奨励賞（審査委員長賞）】レジーナリゾート由布院 圍-Kakoi-（建築・空間分野、ハートフルデザイン部門）**

※東京建物リゾート株式会社、株式会社梓設計、株式会社平野工務店との共同受賞

東京建物が開発し、東京建物リゾート株式会社が運営する「レジーナリゾート由布院 圍-Kakoi-」は、愛犬同伴型ラグジュアリーリゾートホテルです。2025 年 11 月に開業した「レジーナリゾート由布院 くぬぎの杜」に続き、プレミアムゾーンとして 2026 年 7 月に開業しました。全 10 室のプライベートヴィラで構成され、ウッドチップが敷設されたプライベートドッグランを含む 100 ㎡超のプライベートガーデンと天然温泉を全客室に備えるほか、最上級グレードの「圍ラグジュアリースイート」にはプライベートサウナまたは岩盤浴を備えます。また、部屋食スタイルで提供する地元食材を使ったお食事では愛犬専用のメニューも提供します。周囲に気兼ねすることなく、小型犬から大型犬まで、愛犬とともにプライベートで上質な旅のひとときをお楽しみいただけます。

本ホテルの建物は、外側を RC 造とし、内側を木の架構で構成する混構造を採用しています。客室のグレードごとに、ヒノキなどを用いた格子状の天井のデザインを変え、それぞれ異なる木の空間体験を生み出しました。また、愛犬の事故防止にも配慮し、滑りにくい加工を施したカラマツの床材や、水蓄熱式の床冷暖房を取り入れ、人と愛犬の双方が心地よく過ごせる空間としています。



RC の外殻から木の空間へと導くアプローチ空間



客室における木の体験空間

評価コメント（原文）

地域材を多用し、特殊な加工を用いずに大スパンの美しい架構を実現した。設計の工夫で地場産業の振興と環境負荷軽減に直結している良質なアプローチ。

プロジェクト概要

所在地	大分県由布市湯布院町川上 447-1
開業日	2026 年 7 月 3 日※「レジーナリゾート由布院 くぬぎの杜」は 2025 年 11 月 16 日開業。
客室数	10 室※「レジーナリゾート由布院 くぬぎの杜」は 15 室。
事業主	東京建物株式会社
設計・監理	株式会社梓設計
施工	株式会社平野工務店
運営	東京建物リゾート株式会社
竣工	2026 年 4 月
公式サイト	https://www.regina-resorts.com/yufuin/
お問い合わせ	050-1725-4111（10：00～17：00）

● **Brillia ist 洗足池の杜（建築・空間分野、ハートフルデザイン部門）**

※三井ホーム株式会社との共同受賞

「Brillia ist 洗足池の杜」は、洗足池にほど近い東京都大田区東雪谷に立地する総戸数 42 戸の、東京建物として初めて手掛けた木造賃貸マンションです。東急池上線「石川台」駅から徒歩 4 分と、良好なアクセスながら、豊かな水辺と緑に囲まれた落ち着きのあるエリアに位置し、木造枠組壁工法（一部 RC 造）の採用により、地上部の約 9 割を木造化しました。内外装にも多くの天然木材を使用し「木が織りなす、洗練と安らぎの住まい」を実現しています。



街並みと調和を図るファサードデザイン



共用部及び住宅ユニットの内装に天然木材を採用

プロジェクト概要

所在地	東京都大田区東雪谷一丁目 9 番 13 号
敷地面積	1,117.94 ㎡
延床面積	2,073.74 ㎡
構造・規模	木造枠組壁工法・一部 RC 造 5 階建て
総戸数	42 戸
事業主	東京建物株式会社
設計・施工	三井ホーム株式会社
竣工	2026 年 3 月

● **RIBORN WOOD（Brillia 二番町）（技術・建材分野、ライフスタイルデザイン部門）**

※有限会社橋本夕紀夫デザインスタジオ、宏栄産業株式会社との共同受賞

「RIBORN WOOD」は、高級無垢家具や室内用無垢デッキの製造時に生じる端材を再利用することで、活用が限られている国産広葉樹に新たな価値を与え、高付加価値なキッチン面材としてアップサイクルをした製品です。東京建物が開発した分譲マンション「Brillia 二番町」での使用に向けて開発され、以降、東京建物が開発するマンションの一部でも採用しています。

集成材特有の継ぎ目を目立たせず、美しく見せるかを追求した結果、校倉造（あぜくらづくり）をモチーフにしたリブ形状を採用しました。継ぎ目を自然に馴染ませる縦のラインや陰影、面材としての強度を両立するリブのピッチ・深さまで細部を検証し完成しました。光と影が織りなす陰影が、高級感のある立体的デザインを生み出しています。



RIBORN WOOD（素材：セン）



RIBORN WOOD（素材：ウォルナット）

RIBORN WOOD 採用プロジェクト（Brillia 二番町）概要

所在地	東京都千代田区二番町 11-10（地番）
敷地面積	1,221.07 ㎡
延床面積	11,545,06 ㎡
構造・規模	鉄筋コンクリート造、一部鉄骨造・地上 18 階、地下 2 階建て
総戸数	104 戸
事業主	東京建物株式会社
設計・施工	アルソシア建設株式会社
竣工	2026 年 5 月

● もりといのちを繋ぐ。－イヌワシ木材でつなぐ生物多様性と地域木材の循環－（Brillia 高崎宮元町 ALPHA RESIDENCIA）（コミュニケーション分野、ソーシャルデザイン部門）

※公益財団法人日本自然保護協会、株式会社 plower、Rooming＋、穴吹興産株式会社との共同受賞

「もりといのちを繋ぐ。」は、森や生態系保全の取組みの一環で伐採された「イヌワシ木材※」の利用用途の開拓や、地元木材産業の衰退など単独の企業や業界では解決しにくい課題に対し、各社の強みを生かし協業したプロジェクトです。群馬県みなかみ町で伐採された「イヌワシ木材」を、群馬県内に建設されるマンション「Brillia 高崎宮元町 ALPHA RESIDENCIA」の共用部などで象徴的に使用することで、地域資源が地元の住環境へ活用され、ひいては生態系保全の活動へ価値が還元されるサプライチェーンを構築しました。また、多様なチャネルで本プロジェクトの情報を発信することにより、多くの人へ生物多様性の保全や地元産木材の循環と林業の持続性について考える機会を創出しています。



イヌワシ木材を活用したダイニングテーブル



内装材の一部にイヌワシ木材を利用した「Brillia 高崎宮元町 ALPHA RESIDENCIA」グランドラウンジ 完成予想 CG

※ イヌワシ木材は絶滅危惧種に指定されているイヌワシの生息環境保全を目的とし、巣作りや狩りをする環境を支えるために伐採された木材です（https://inuwashistore.jp/inuwashi-mokuzai/）。

イヌワシ木材採用プロジェクト（Brillia 高崎宮元町 ALPHA RESIDENCIA）概要

所在地	群馬県高崎市宮元町 13 番 2（地番）
敷地面積	3,684.25 ㎡
延床面積	24,609.72 ㎡
構造・規模	鉄筋コンクリート造一部鉄骨造・地上 19 階、地下 1 階建
総戸数	218 戸（他店舗区画 2 戸）
事業主	東京建物株式会社、穴吹興産株式会社
設計・監理	株式会社企画社
デザイン監修	三菱地所設計株式会社、ヒロユキスズキスタジオ合同会社
施工	大末建設株式会社・冬木工業株式会社 宮元町第二地区優良建築物等整備事業建設工事特定建設工事共同企業体
竣工	2029 年 10 月下旬（予定）
引渡	2029 年 12 月中旬（予定）
販売開始	2026 年 11 月中旬（予定）
公式サイト	https://takasaki.brillia.com/

以上